ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									

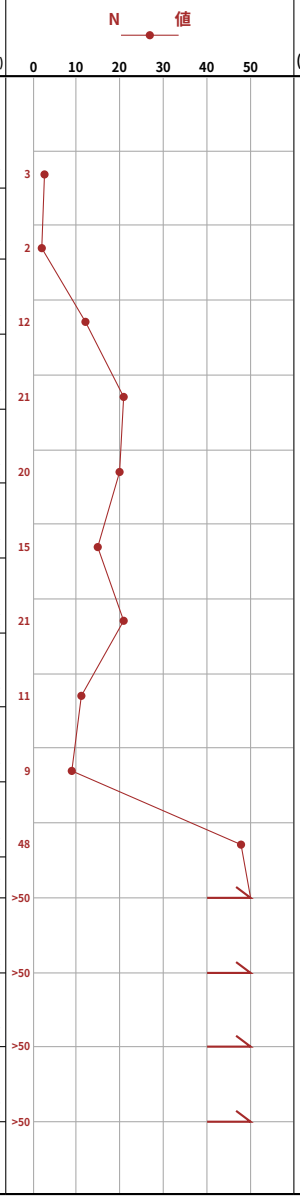
シートNO.

ボーリング名	B-2(右岸)	調査位置						北　緯	36 ° 17 ' 49.9000 "
発注機関	栃木県　栃木土木事務所			調査期間	2009-02-10 ～ 2009-02-18			東　経	139 ° 38 ' 10.7200 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	19.02 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 10.00 °	使用機種	試錐機 / ハンマー落下用具
総掘進長	14.00 m								エンジン / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
					盛土 (BS)	暗茶灰	中ぐらい	軟らかい	礫混じり粘土質シルトを材料とする。φ20～40mmの亜円～角礫混入。玉石φ100mm内外点在。所々に灰～茶色の粘土塊含む部分有り。粘性上位。		
1	17.97	1.05	1.05		シルト (M)	暗灰		軟らかい	2.0m付近まで粘土質である。粘性大、細礫φ2～5mm点在。以深は有機質で砂質も伴う。砂分徐々に増し、主体を成す。細～中砂による。有機臭有り。		02/12 1.85
2	16.57	1.40	2.45			黒					02/11 2.45
	16.32	0.25	2.70		砂礫 (GS)	暗灰			角礫φ5～10mm主体。最大φ30mm位。細粒土分の含有やや多い。緩く締まる。		
3	16.12	0.20	2.90		砂質粘土 (CHS)	淡青灰			全体に細砂を含有。又、塊状で中砂含む。未腐植物混入する。		
					砂 (S)	暗灰			細～中砂を主体に稀にφ5mm内外の細礫を混入する。上方は緩く、4.0m付近より若干密実さが伺える。		
4									5.8m以深より、中～粗砂分が主粒径となり礫分の混入度合いを増す。		
5									礫はφ5～20mmの亜角礫を主体に最大φ30mm程を含む。		
6									6.5～7.1m間、細砂分を混入する。		
7									7.0m以深、厚さ5～10mmのシルト層を帯状に挟在する。		
	11.42	4.70	7.60								
8	11.07	0.35	7.95		砂礫 (GS)	暗緑灰		硬い	φ10～40mmの角礫主体、φ50mm位点在。礫間は中～粗砂で充填。		
					礫混り粘土 (CH-G)	暗灰			粘性大、含水比中位。角礫φ5～10mm主体、φ30mm程度を含む。礫分の混入は不均質、所々で含有量多くなる。		
9	9.52	1.55	9.50								
10					砂礫 (GS)	暗緑灰	密な		礫はφ10～40mmを主体に最大φ50mm程を混入する。礫間は中～粗砂と多量の粘土分で密に埋められる。		
	8.52	1.00	10.50								
11					チャート (Cht)	暗灰			ダイヤモンドビットが不可欠な岩塊硬度にある。コアは層理の発達によりφ10～50mm程の角礫状を主体に採取される。ハンマー打撃による硬軟判定では、「金属音を発す」区分に属す。GL-12～13m間、5～10cm内外の棒状を主体に最大20cmを採取できる。		
12									13m以深、岩塊硬度及び割れ目と認識できる不安定部は確認されるものではないが、細かい層理が多発し、礫状コアすら採取できず砂状スライムから成る。		
13											
14	5.02	3.50	14.00								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	測定月日
1.15	1／15	1	1	3／35	3	02/10
1.50						
2.15		1／15	1／15	2／30	2	
2.45						
3.15	2	4	6	12／30	12	
3.45						
4.15	6	7	8	21／30	21	02/11
4.45						
5.15	5	7	8	20／30	20	
5.45						
6.15	6	5	4	15／30	15	
6.45						
7.15	5	7	9	21／30	21	
7.45						
8.15	3	4	4	11／30	11	
8.45						
9.15	3	3	3	9／30	9	02/12
9.45						
10.15	15	16	17	48／30	48	02/14
10.45	50／0			50／0	>50	
11.00						
11.00						
12.00	50／0			50／0	>50	02/16
12.00						
13.00	50／0			50／0	>50	02/17
13.00						
14.00	50／0			50／0	>50	02/18
14.00						



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験